

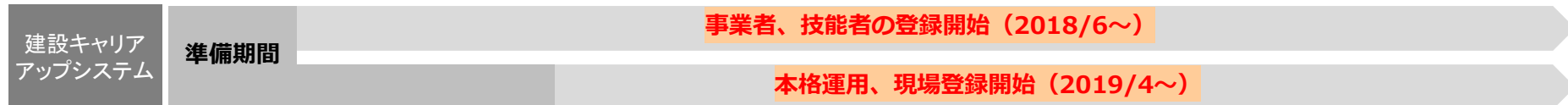
建設キャリアアップシステム



大林組

大林組の方針、協力会社の皆様をお願いすること

2017	2018(H30)	2019(H31)	2020(H32)	2021(H33)	2022(H34)
------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------



- ▼2月日建連主催事業者、技能者登録説明会
- ▼7月日建連主催現場登録・運用説明会
- ▼3月中旬社内通知 ▼1月当社主催現場登録・運用説明会
- ▼3月下旬～随時防災協PRなど
- ▼3月下旬土建本部長方針説明

- 協力会社登録、技能者登録の推進
- ・安全大会、専門業者との会合等で依頼
 - ・OC-COMET会員会社へのダイレクトメール
 - ・見積依頼時に登録のお願い書を添付
 - ・新規入場者教育での指導など

前期 (～2019年9月、12ヶ月間)

中期 (～2021年3月、18ヶ月間)

後期 (～2023年3月、24ヶ月間)

対象とする現場登録	売上高に対する登録率 70%以上	売上高に対する登録率 80%以上	原則 100%
(大林組)	建築：請負金 20 億円以上 →原則すべて登録 土木：請負金 50 億円以上 →原則すべて登録	建築：請負金 10 億円以上 →原則すべて登録 土木：請負金 20 億円以上 →原則すべて登録	
(協力会社) 事業者登録	登録現場に入場する事業者の 一次 90%以上、2次以下 80%以上	登録現場に入場する事業者 100%	
(協力会社) 技能者登録	登録現場に入場する技能者の 60%以上	登録現場に入場する技能者の 80%以上	

※10月時点で残工期が6か月未満の物件除く

□協力会社の皆様をお願いすること(～2018年12月)

- 1 事業者登録
2次以下の協力会社に対する代行申請の推進
- 2 技能者登録の推進
技能者の代行申請の推進

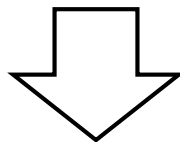
グリーンサイトとの連携について

□技能者登録支援機能について

- ・GSの技能者情報登録支援機能は10月提供予定。
- ・初期設定料金の5千円を払えば、当該機能で連携可能になる。
- ・詳細はGSにログイン後の「MCデータプラスからのお知らせ」に掲載されています。

【前提条件】

- ・事業者IDは必須なので、まずは事業者登録を進めていただきたい。



GS連携すると登録負荷はかなり軽減されると思われるのでそれを待って登録しても構わない。

大林組の方針に関するQ & A

Q1：カードリーダーは、対象とする現場にしか設置しないのか

A1：対象とする現場は、事業者登録、技能者登録の目標値を確認する現場であり、カードリーダーは例外を除いて全現場に設置する方針（ただし、スタート時に全現場への設置は時間的に難しく、ある一定の期間内には設置していく。）

Q2：他のゼネコンの動向は？

A2：大手は同じようなスケジュールで動いている。地元業者を含む中小ゼネコンの状況はわからない。

Q3：カードを持たない作業者の入場は制限されるのか？

A3：現時点では考えていない。

Q4：大林組としてのヘルプデスクの設置について

A4：CECが行っている電子契約のサポートにECサポートセンターがあるように、当社現場の運用に関するサポートデスクは設置することを考えている。具体的になり次第公開する。

Q5：事業者登録、技能者登録の目標を、どのようにして数値化するのか

A5：半年に1回程度(最初は本年12月) 協力会社の皆様にアンケートをさせていただく。協力をお願いしたい。